

グリーン電力証書をごぞんじですか？

地球温暖化防止へ自然エネルギーの普及を

大きな問題となっている地球温暖化。その有効な対策の一つである自然エネルギーの活用をすすめるのが「グリーン電力証書」です。

化石燃料を使う火力発電所から排出されるCO₂は、日本全体の排出量の約3割を占めています。これに対して、太陽光、風力、バイオマスなどの自然エネルギーを使って発電された電力は、CO₂を排出しないという「環境価値」を持っています。

この環境価値を証書化して流通させることによって自然エネルギー普及に役立てようとするのが、グリーン電力証書です。

自然エネルギー発電所と団体（企業）とのマッチング

太陽光発電などを行っている自然エネルギー発電所とクリーンな電力を活用したいと思っている先進的な団体（企業）や個人をつなぎ、自然エネルギー普及を促進す

るのがグリーン電力証書です。

認証制度でトレイサビリティ

グリーン電力証書には、自然エネルギー電力であることを証明できる認証制度があります。第三者機関である「グリーン電力認証機構」が、発電設備が具備条件を満たしていること、発電量が正しいことを認証します。ホームページ上で、どの発電所で発電されたグリーン電力がどこに購入されたかが公開されています。購入者にはグリーン電力証書が発行されます。

グリーン電力活用を貴団体（企業）の環境戦略に

わが国の自然エネルギー政策は立ち遅れており、その普及には困難が伴っています。

貴団体（企業）がグリーン電力をご活用いただければ、普及促進の力となり、貴団体（企業）の地球環境問題に対する積極的な姿勢をアピールすることにつながるものと思います。

東大阪市に認定発電所が誕生しました。

ポッポおひさま発電所

所在地：ポッポ第2 保育園
(東大阪市東鴻池町 1-7-74)

設置者：NPO 法人
自然エネルギー市民共同発電

容量：10kW、発電量：1万 kWh/年

根拠者：250名

稼動：2006年 3月～

設備認証：2006年 11月 (認定番号 06P011)



2006年に東鴻池町のポッポ第2 保育園の屋根に市民250名がお金を出し合って太陽光発電所が設置され「ポッポおひさま発電所」と命名されました。

設置以来、これまでに20,000kWhのグリーン電力を供給、14トンのCO₂を削減し、地球温暖化防止に貢献し

てきました。

このポッポおひさま発電所が、グリーン電力認証機構からグリーン電力発電設備としての認証を取得し、グリーン電力証書を販売できることになりました。

グリーン電力証書を購入していただける 団体（企業）・個人を募集しています。

今回、グリーン電力証書として販売できるのは、約8千kWhとなります。販売価格は10円/kWhを予定しています。

E-mail/ wind@parep.org URL/<http://www.parep.org>

お問い合わせは、

(特活) 自然エネルギー市民共同発電

自然エネルギー市民の会 まで

〒540-0026 大阪市中央区内本町2丁目1-19-470

Tel /06-6910-6301, Fax/06-6910-6302